

「申立書」及び「学生交流等に係る合意文書」について

本学と学術交流協定のない研究機関への派遣を希望する場合は「1. 申立書」を作成し、学内申請時に応募書類と併せて提出が必要となります。また、セメスター型及び「交換留学生」以外の在籍身分で留学する場合で受入側・派遣側の両指導教員及び学生の3者において、授業料等が徴収されないことを確認している場合は「2. 3者による覚書」を作成し応募書類と併せて提出してください。

1. 申立書

派遣希望機関が、将来、東北大学（または該当部局）との学術・学生交流をするに値すること及び今後の交流を期待できることについて記載してください。申立書は、東北大学における指導教員の名前にて作成してください。所定の様式はありませんが、過去に作成した作成例①を添付しますので参考にしてください（作成例①は、協定のない大学からの学生を受け入れる際の例となっておりますので、ご留意願います。）

2. 学生交流等に係る合意文書

留学希望先と本学との間で学生交流協定の他、各部局で締結した学生交流に関する署名付きの合意文書（契約書等）が無い場合は、作成例②を参考に「学生交流等に係る合意文書」を受入側・派遣側の研究室間の両指導教員及び学生の3者の署名入りで作成してください。なお、授業料が発生しないよう交渉する場合、作成例②を利用することも可能です。また、留学希望者自身が東北大学指導教員の助力のもとに行うもので、留学生課、各部局担当係は関与しません。